

令和3年度活動報告及び収支決算について

I 令和3年度活動報告

1 機関誌の発行

機関誌「子ども樹木博士ニュース」を令和3年6月1日(No. 83)、9月1日(No. 84)、12月1日(No. 85)及び令和4年3月1日(No. 86)の4回発行(各回850～900部)し、会員や実施団体をはじめ、林野庁、森林管理局・署等、都道府県、関係団体等に配布した。

(参考)「子ども樹木博士ニュース」(No. 83～86)の掲載概要

No. 83

- 巻頭言：20周年を迎えた子ども樹木博士ーオンライン活動の提案ー (井上 公基)
- 特集Ⅰ：植物の不思議 ツルの戦略 (安樂 行雄)
- 特集Ⅱ：観察会テンパリ日記(21) (岩谷 美苗)
- 事例報告：木育マイスターー道東支部における
子ども樹木博士認定活動について (高橋 秀明)
- シリーズⅠ：樹木名の話(21)ーリョウブー (埴田 宏)
- シリーズⅡ：東南アジアの木々たち(51)
ー世界とアジアのコロナ対策ー (梅本 浩史)
- 子ども樹木博士質問コーナー(63) (寺嶋 嘉春)
- 事務局だより：令和2年度 森林インストラクター
「資格試験」と「養成講習Ⅱ」の申し込み開始

No. 84

- 巻頭言：森林の中で過ごすことによる心身への効果 (安高 志穂)
- 特集Ⅰ：植物の不思議ー先駆樹種ー (安樂 行雄)
- 特集Ⅱ：観察会テンパリ日記(22) (岩谷 美苗)
- 事例報告：「子ども樹木博士」を通じて思うこと (松本 幸生)

- シリーズⅠ：樹木名の話（22）—モクセイの香り— （埜田 宏）
- シリーズⅡ：東南アジアの木々たち（52）
—南国に生える松のお話— （梅本 浩史）
- 子ども樹木博士質問コーナー（64） （寺嶋 嘉春）
- 事務局だより：平成2年度の子ども樹木博士認定活動の実施状況
（令和3年3月31日現在）

No. 85

- 巻頭言：樹木の名を知る楽しさを伝え続けるために （事務局）
- 特集Ⅰ：植物の不思議 虫を呼ぶ葉の戦略 （安樂 行雄）
- 特集Ⅱ：観察会テンパリ日記（23） （岩谷 美苗）
- 事例報告：親子「子ども樹木博士」チャレンジ！2021 （大澤 宏二）
- シリーズⅠ：樹木名の話（23）—フユイチゴは時知らず（埜田 宏）
- シリーズⅡ：東南アジアの木々たち（53）
—雨ではじけるユニークな実— （梅本 浩史）
- 子ども樹木博士質問コーナー（65） （寺嶋 嘉春）
- 事務局だより：「子ども樹木博士認定活動推進協議会新規会員募集」
「子ども樹木博士のための樹木ガイド」のご案内
「実施結果のご報告のお願い」

No. 86

- 巻頭言：自然に学ぶ （井上 公基）
- 特集Ⅰ：植物の不思議 ヤクタネゴヨウの戦略 （安樂 行雄）
- 特集Ⅱ：観察会テンパリ日記（24） （岩谷 美苗）
- 事例報告：体験！ふしぎ樹木で子ども樹木博士になろう （事務局）
- シリーズⅠ：樹木名の話（24）—春を告げるキブシー— （埜田 宏）
- シリーズⅡ：東南アジアの木々たち（54）
—植物の成分と人との関り①— （梅本 浩史）
- 子ども樹木博士質問コーナー（66） （寺嶋 嘉春）
- 事務局だより：「子ども樹木博士認定活動推進協議会新規会員募集」
「子ども樹木博士のための樹木ガイド」のご案内
「実施結果のご報告のお願い」

2 認定活動等の実施状況

(1) 認定活動の推進

令和3年度の認定活動について、実施団体から事務局に報告等されたものは、実施回数で延べ14回、参加人数で延べ約3百人（前年度は12回、約3百人）となっている。

また、地域ごとには、9都道府県で、12団体による実施（前年度は7都道府県、11団体による実施）となっている。

(2) 認定証の配布等

要望を受けて、「認定証」、認定活動の「進め方」、その他の資料等を配布した。このうち、認定証の配布数は、478枚（前年度510枚）となっている。

（注）認定証にはA5サイズと名刺サイズの2種類のものがあり、これらを併せてセットで要望されるケースもある。

(3) 「子ども樹木博士のための樹木ガイド」の普及

「子ども樹木博士のための樹木ガイド」の普及に努めた。配布数は10冊（前年度40冊）となっている。

(4) 交流会の開催

「木とあそび森をかんがえよう」（開催日、場所:令和3年12月17、18日、東京都六本木ヒルズ）に出展した。

(5) インストラクターの紹介等

実施団体からの要請に応じ、(一社)日本森林インストラクター協会等と連携を図り、森林インストラクター等を紹介した。

また、令和3年度の認定活動の実施について報告等のあった実施団体を含め、実施団体の一覧表を整理した。

その結果として、平成12～令和3年度に認定活動を実施したことのある団体は44都道府県で345団体（前年度は44都道府県で341団体）となっている。

(6) その他の活動等

資料請求のあった者に対し、冊子「認定活動の進め方」、パンフレット「子ども樹木博士のすすめ」などを配布した。

協議会等のホームページの更新等を逐次行った。

【当協議会の URL は http://www.shinrinreku.jp/kodomo_nintei/index.php】

【子ども樹木博士の URL は <http://www.shinrinreku.jp/kodomo-n/main.html>】

3 会員の状況

(1) 令和4年3月末

団体会員 18 団体（前年度：18 団体）

個人会員 62 人（前年度：63 人）

Ⅱ 令和3年度収支決算報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位：円)

| 区 分 | 予算額 | 決算額 | 差 引 | 備 考 |
|----------------|-----------|-----------|----------|-----|
| (収入の部) | | | | |
| 1 会費収入 | 306,000 | 248,000 | -58,000 | |
| 団体会員 | 180,000 | 150,000 | -30,000 | |
| 個人会員 | 126,000 | 98,000 | -28,000 | |
| 2 助成金収入 | 700,000 | 800,000 | 100,000 | |
| 3 雑収入 | 70,005 | 18,151 | -51,854 | |
| 認定証代金 | 20,000 | 11,550 | -8,450 | |
| 樹木ガイド代金 | 50,000 | 6,600 | -43,400 | |
| 受取利息 | 5 | 1 | -4 | |
| その他収入 | | 0 | 0 | |
| 当期収入合計 (A) | 1,076,005 | 1,066,151 | -9,854 | |
| 前期繰越収支差額 | 1,112,424 | 1,112,424 | 0 | |
| 収入合計 (B) | 2,188,429 | 2,178,575 | -9,854 | |
| (支出の部) | | | | |
| 1 会議費 | 35,000 | 20,922 | -14,078 | |
| 総会費 | 25,000 | 20,922 | -4,078 | |
| その他の会議費 | 10,000 | 0 | -10,000 | |
| 2 事業費 | 1,010,000 | 410,754 | -599,246 | |
| 機関誌発行費 | 280,000 | 237,600 | -42,400 | |
| 教材等作成費 | 500,000 | 0 | -500,000 | |
| 推進活動費 | 230,000 | 173,154 | -56,846 | |
| 3 事務費 | 900,000 | 933,582 | 33,582 | |
| 事務補助費 | 550,000 | 540,000 | -10,000 | |
| 連絡通信費 | 100,000 | 97,460 | -2,540 | |
| 事務用品・コピー | 230,000 | 287,090 | 57,090 | |
| 雑費 | 20,000 | 9,032 | -10,968 | |
| 4 予備費 | 80,000 | 0 | -80,000 | |
| 当期支出合計 (C) | 2,025,000 | 1,365,258 | -659,742 | |
| 当期収支差額 (A-C) | -948,995 | -299,107 | 649,888 | |
| 次期繰越収支差額 (B-C) | 163,429 | 813,317 | 649,888 | |